

今回は、これまでご紹介したブログやSNSを開設する前に考えるべき、準備についてお伝えします。

いざ情報発信！ のその前に

一番大切なことは「やることを目的としない」ことです。

「ブログやSNSを始めれば、万事解決!」というものではありません。開設しても、存在を知られていなければ意味がありませんし、自分にとってメリットがある情報が無いとなると、見てくれる人もいません。

まずは情報発信を通じて、何をしたいのか考えましょう!

子ども向けの企画の参加人数を増やしていきたいな



地域活動に参加してくれる人を増やしたいな

地域のことを知ってもらって、町内会の加入者を増やしたいな

発信する方法と内容を考えよう!

Webでの発信、特にブログやSNSを地域の人に継続して見てもらうためには、定期的に情報を更新をすることが大切です。

また、どの世代に届けたいかによっても、利用するツールが変わってきます。どのようなツールを利用し、どのような内容を発信するか、考えていきましょう。

◆ ツールは何を使うか

- ・ブログやHP
- ・SNS
- ・LINE

◆ 更新頻度

- ・週に一回、毎週○曜日
- ・回覧板の内容は隔週 など

◆ 掲載内容

- ・定期的実施しているもの
清掃、防犯パトロール
- ・行事のお知らせ
お祭り、もちつき
- ・緊急時のお知らせ
災害、安全にかかわること
- ・総会の資料

など

広報計画を立てよう!

思いついた時に情報を更新していると、期間が開いてしまったり、手が空いた時に…とついつい後回しにしていまいがちです。

まずは、定期的に掲載する情報(広報紙など)は「決まった日に更新する!」と決めて、少しずつでも情報を更新していきましょう。

また、年間計画で決まっている行事などは、情報発信をおこないやすいので、年間計画をもとに、情報発信カレンダーを作ってみましょう。

秋は文化祭やスポーツ大会があるからお知らせが多いね



冬はイベントが少ないから、何か発信することを考えた方がいいかな

情報発信のワンポイント

 告知はとても大切!!

◆ 知らない人に伝えるという気持ちで情報を発信する人は知っていることでも、引越してきたばかりの人やあまり地域に関わってこなかった人にはわからないことが多いです。日付、時間、場所、持ち物は必ずお知らせしましょう。

◆ 参加のハードルを下げる内容に「初めての方も大歓迎!」などの文言を入れたり、イメージしやすい過去の写真を掲載するなど、参加しやすい雰囲気を作りましょう。

◆ 告知は何度も繰り返す
SNSは、新しい情報が常に更新されているので、一度の告知では見逃される可能性があります。開催日まで繰り返し告知をしましょう。

 報告は写真をたくさん掲載するとgood!

報告記事は、文章だけではなく、写真を多めにするとうまく気がわかりやすくなります。

紙の広報とは違い、写真をたくさん掲載できるのもWebでの情報発信のメリットの一つです。

参加を検討する人たちにもイメージが伝わり、「次参加してみようかな」という気持ちに繋がるかもしれません。

地域活動の記録として、振り返りにも役立ちます。

なによりも1人に負担がかからない体制づくりが大切です。次回は体制づくりについてお伝えします。



「ふくコミ」更新中!

ふくコミ
福岡市地域コミュニティサイト



「ふくコミ」へのアクセスはこちらから!
<https://fukucomi.city.fukuoka.lg.jp/>



【連絡先】

西区 地域支援課(西区役所3階 55番窓口)

地域広報アドバイザー 藤野ゆかり

電話 : 092-895-7036

メール : fujino.y10@city.fukuoka.lg.jp